公立大学法人
埼玉県立大学

概　　要

◇◇◇◇◇◇◇◇　２０２４年度版　◇◇◇◇◇◇◇◇

Ⅰ　法人の概要等
　１　法人の概要
　２　役員一覧
　３　法人の組織
　４　法人の予算
Ⅱ　大学の概要等
　１　大学の概要
　２　大学の組織
　３　学生の納付金額
　４　入学試験の結果
　５　就職の状況
　６　国家試験の結果
　７　研究の状況
　８　社会貢献の状況
　９　大学の施設等の概要

Ⅰ　法人の概要等

１　法人の概要

①名　　称　　公立大学法人埼玉県立大学

②設 立 年 月 日　　２０１０年４月１日（１９９９年４月　開学、２０１０年４月１日　公立大学法人へ移行）

③設　立　根　拠　　地方独立行政法人法第７条及び第８０条

④所　　在　　地　　埼玉県越谷市三野宮８２０番地

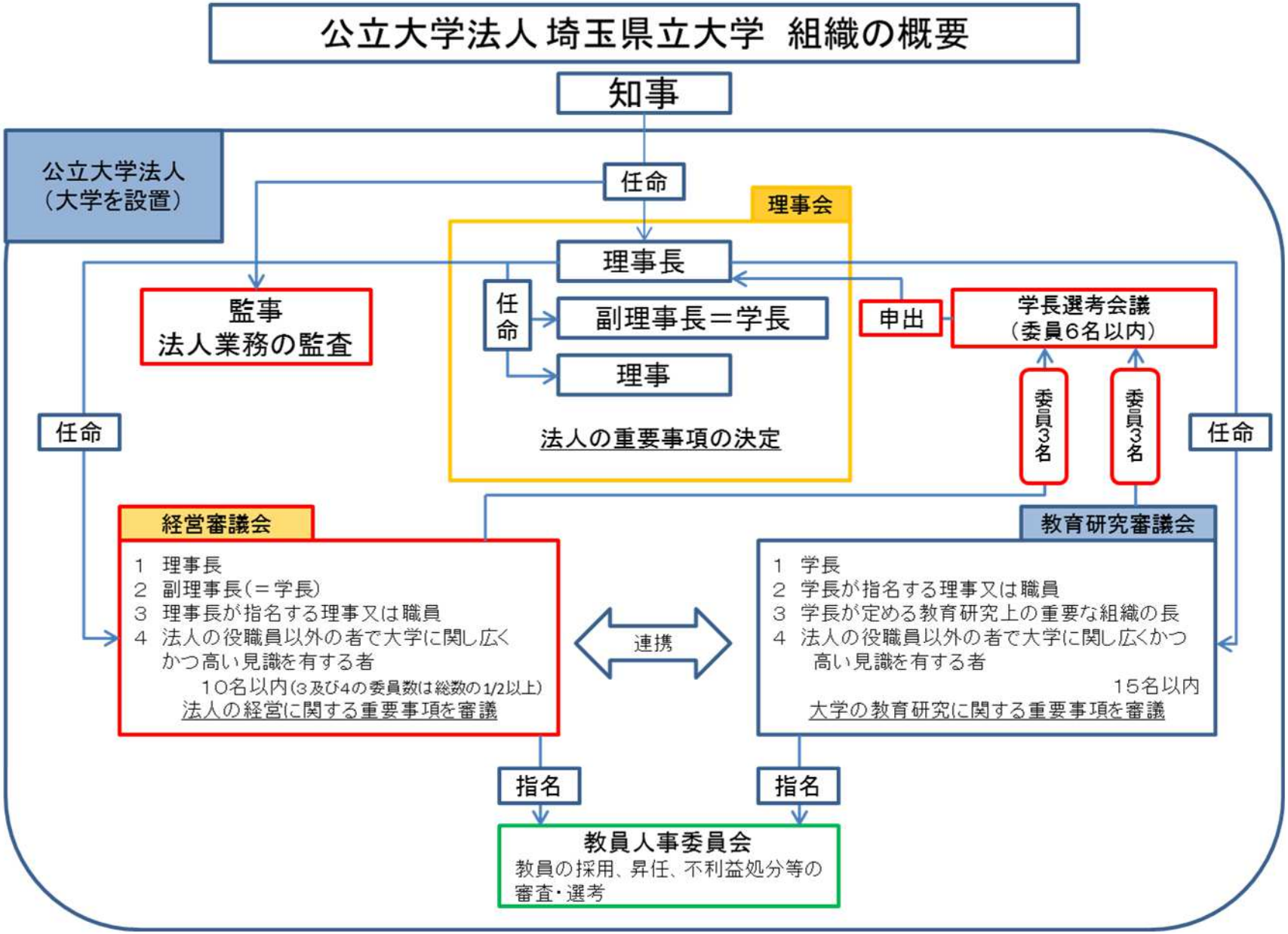
⑤資 本 金 の 額　　２４５億３，４２９万８，８００円（土地及び建物）

⑥資本金のうち埼玉県の出資額　２４５億３，４２９万８，８００円

２　役員一覧（２０２４年４月１日現在）

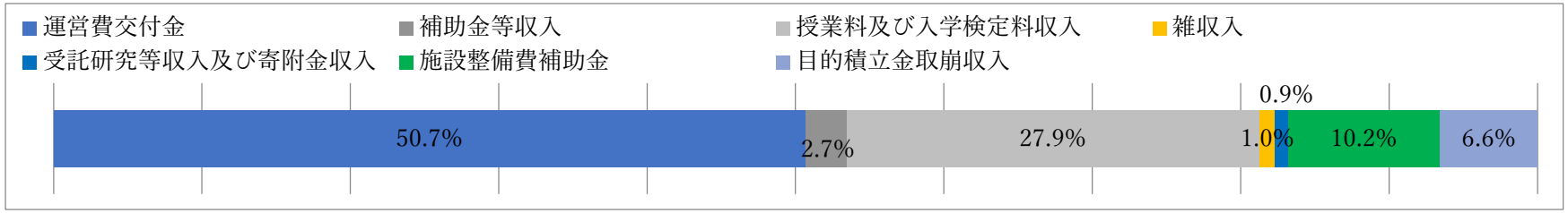
役　　職	氏　　名	備　　考
理　事　長	田中　　滋	
副 理 事 長	星　　文彦	学長兼務
理　　事	磯田　忠夫	事務局長兼務
理　　事	伊藤　善典	副学長兼務
理事〔非常勤〕	岡島　敦子	元内閣府男女共同参画局長
理事〔非常勤〕	戸所　邦弘	富士倉庫運輸株式会社 取締役会長
監　　事	佐野　勝正	公認会計士
監　　事	中野　　晃	元埼玉県公営企業管理者

３ 法人の組織

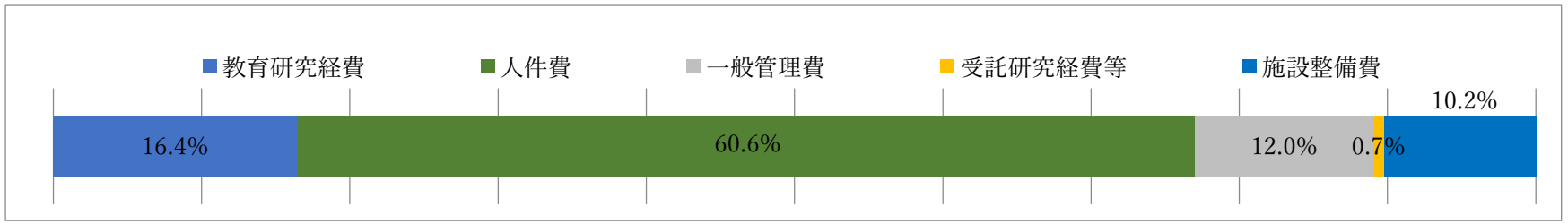

公立大学法人 埼玉県立大学 組織の概要
知事
公立大学法人
（大学を設置）
任命
理事会
理事長
監事
法人業務の監査
任命
副理事長＝学長
理事
申出
学長選考会議
（委員6名以内）
法人の重要事項の決定
委員3名
委員3名
任命
任命
経営審議会
1 理事長
2 副理事長（＝学長）
3 理事長が指名する理事又は職員
4 法人の役職員以外の者で大学に関し広く
かつ高い見識を有する者
10名以内（3及び4の委員数は総数の1/2以上）
法人の経営に関する重要事項を審議
連携
教育研究審議会
1 学長
2 学長が指名する理事又は職員
3 学長が定める教育研究上の重要な組織の長
4 法人の役職員以外の者で大学に関し広くかつ
高い見識を有する者
15名以内
大学の教育研究に関する重要事項を審議
指名
指名
教員人事委員会
教員の採用、昇任、不利益処分等の
審査・選考

４　法人の予算（２０２４年度）

収入予算	① 運営費交付金（法人の業務に必要な財源として埼玉県から交付）：	2,027,117	千円
	② 補助金等収入（授業料等減免負担金として埼玉県から交付など）：	109,865	千円
	③ 授業料及び入学金検定料収入(学生納付金)（学生の授業料、入学金、入学検定料）：	1,114,060	千円
	④ 雑収入（財産貸付収入、講習料収入、科学研究費間接経費など）：	41,929	千円
	⑤ 受託研究等収入及び寄附金収入（研究受託による外部資金、寄附金など）：	34,376	千円
	⑥ 施設整備費補助金（大学施設の大規模改修経費として埼玉県から交付）：	409,468	千円
	⑦ 目的積立金取崩収入（前中期目標期間から繰り越した積立金の取崩など）：	262,583	千円
	合　　計：	3,999,398	千円



支出予算	① 教育研究経費（学生に対する教育経費、教員の研究経費など）：	657,076	千円
	② 人件費（役員報酬、教職員の給与・共済負担金・退職手当など）：	2,423,243	千円
	③ 一般管理費（事務運営費、事務システム運営費、学生募集経費など）：	481,611	千円
	④ 受託研究経費及び寄附金事業費等（受託研究に要する経費、寄附金を使用した事業費）：	28,000	千円
	⑤ 施設整備費（屋上防水改修工事・映像音響設備改修工事など）：	409,468	千円
	合　　計：	3,999,398	千円



Ⅱ　大学の概要等

１　大学の概要

大　学　の　概　要

①　設置根拠
学校教育法　第８３条

②　設置趣旨
保健、医療及び福祉の分野における幅広い高度なサービスに対応できる資質の高い人材の養成や指導的役割が果たせる人材の確保を図るとともに、保健、医療及び福祉に関する教育研究の中核となって地域社会に貢献する。

③　開学年月
１９９９年４月

④　学科、学生数　（２０２４年４月１日現在）

（保健医療福祉学部）

学　科　名	入学者	３年次 編入学者	総現員
看護学科	１３３	１９	５７４（２）
理学療法学科	４０	０	１６１（１）
作業療法学科	４１	０	１６７（１）
社会福祉子ども学科	７４	２	２８９（３）
健康開発学科	１１９	０	４７４（７）
学部計	４０７	２１	1,６６５（１４）

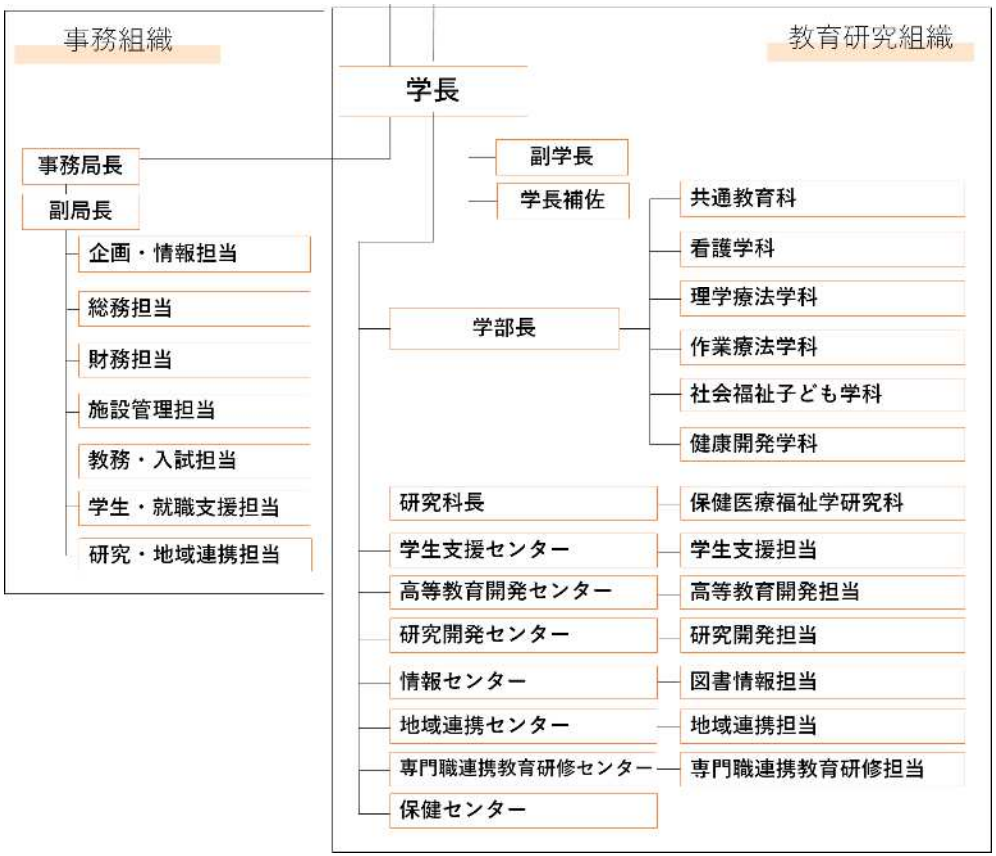
※　うち（　）内は休学者数

（保健医療福祉学研究科　保健医療福祉学専攻）

課程・専修名	入学者	総現員
博士前期課程	２７	６８（３）
看護学	５	１６（０）
リハビリテーション学	１３	３２（１）
健康福祉科学	９	２０（２）
博士後期課程	１１	４０（２）
計	３８	１０８（５）

２　大学の組織（２０２４年４月１日現在）

大学組織図



大学の基本理念

本学は、陶冶、進取、創発を基本理念として、保健医療福祉に関する教育・研究の中核となって地域社会に貢献します。

【陶冶】
誠実で温かい心と主体性を持ち、多様な価値観を尊重する人間性を磨き高める。

【進取】
広く先達に学びつつ、未来を志向する教育・研究に取り組む。

【創発】
多様な連携を通じて、予測を遥かに超える新たな価値を創造する。

＜２０２４年４月１日現在＞

	人　数	備　　考　　欄
学　　長	1	
教　　員	１６１	教授５３　准教授７４　助教３３　助手１　※特任教員を除く
事務職員	３７	
合　　計	１９９	

３　学生の納付金額（２０２４年度）

（単位：円）

区　　分			金　　額
入　学 検定料	学　部　学　生		１７，０００
	大 学 院 学 生		３０，０００
	科目等履修生 聴　　講　　生 研　　究　　生		９，８００
入学料	学部学生 大学院学生	県内	２１１，５００
		県外	４２３，０００
	科目等履修生 聴講生	県内	２１，１００
		県外	４２，３００
	研究生	県内	６３，４００
		県外	１２６，９００
授業料	学　部　学　生 大 学 院 学 生		６２１，０００
	科目等履修生 特別聴講学生 聴　　講　　生		１単位　　１７，３００
	研　　究　　生		月　額　　３４，５００

○　２００４年度の入学生から本学独自の授業料を適用

○　大学院長期履修学生の授業料にあっては、６２１,０００円に博士前期課程の学生は２を乗じて得た額、また博士後期課程の学生は３を乗じて得た額を当該学生の修業年限の年数で除して得た額とする。ただし、修業年限の短縮が認められた長期履修学生にあっては、６２１，０００円に博士前期課程の学生は２を乗じて得た額、また博士後期課程の学生は３を乗じて得た額から当該学生が在学した期間に納付すべき授業料の総額を控除した額を、当該学生の修業年限の残りの年数で除して得た額とする。

４　入学試験の結果（２０２４年度入学生）合格者、入学者、県内率（２０２４年４月１日現在）

（１）保健医療福祉学部

学科（専攻）		定員（人）	志願者数（人）	倍率※1（倍）	合格者数（人）	入学者数（人）	県内率※2（%）
看護学科		１３０	３５４	２．７	１４５	１３３	６５．４
理学療法学科		４０	１０８	２．７	４１	４０	５７．５
作業療法学科		４０	８４	２．１	４３	４１	４８．８
社会福祉子ども学科		７０	１４０	２．０	７５	７４	４３．２
	（社会福祉学専攻）	５０	７９	１．６	５５	５４	４２．６
	（福祉子ども学専攻）	２０	６１	３．１	２０	２０	４５．０
健康開発学科		１１５	２４１	２．１	１２３	１１９	５０．４
	（健康行動科学専攻）	４５	５９	１．３	５０	４７	４４．７
	（検査技術科学専攻）	４０	１２７	３．２	４１	４０	６０．０
	（口腔保健科学専攻）	３０	５５	１．８	３２	３２	４６．９
合　計		３９５	９２７	２．３	４２７	４０７	５４．５

＜３年次編入学試験＞

学科（専攻）	定員（人）	志願者数（人）	倍率※1（倍）	合格者数（人）	入学者数（人）	県内率※2（%）
看護学科（A選抜 産科医療施設推薦）	若干名	1	－	0	0	－
看護学科（一般選抜 学校推薦型選抜含む)	２０	４９	２．５	２０	１９	３１．６
社会福祉子ども学科（社会福祉学専攻）	若干名	4	－	2	2	５０．０
合　計	２０名＋若干名	５４	－	２２	２１	３３．３

（２）保健医療福祉学研究科

研究科	定員（人）	志願者数（人）	倍率※1（倍）	合格者数（人）	入学者数（人）	県内率※2（%）
保健医療福祉学専攻　博士前期課程	２０	３０	１．５	２７	２７	７０．４
保健医療福祉学専攻　博士後期課程	6	１２	２．０	１１	１１	７２．７

※1　倍率＝志願者数／定員　　※2　県内率＝県内出身者／入学者

５　就職の状況

（１）保健医療福祉学部（２０２３年度卒業生）　　＜２０２４年５月１日現在＞

学　　科	卒業者（人）A	就　職　者（人）B	県内(人)	県内率(%)	進学者（人）E	就職・進学を希望しないもの　F	未決定（人）G	進路決定率(%) (B+E)／(A-F)
看護	１４６	１３８	８９	６４．５	5	2	1	９９．３
理学療法	４２	３８	２８	７３．７	*7	1	0	１００．０
作業療法	３８	３８	１８	４７．４	0	0	0	１００．０
社会福祉子ども	７２	６９	２９	４２．０	1	2	0	１００．０
健康開発	１１１	９９	５２	５２．５	6	6	0	１００．０
合　　計	４０９	３８２	２１６	５６．５	*１９	１１	1	９９．７

＊ 就職かつ進学する者（４名）を含む人数

（２）大学院保健医療福祉学研究科（２０２３年度修了生）　　＜２０２４年５月１日現在＞

課　　程	専　　修	修了者（人）	就　職　者（人）	県内(人)	県内率(%)	進学者（人）	就職・進学を希望しないもの	未決定（人）	進路決定率（%）
修士課程 博士前期課程	看護学専修	7	6	5	８３．３	1	0	0	１００．０
	ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ学専修	１３	5	4	８０．０	8	0	0	１００．０
	健康福祉科学専修	1	0	0	０．０	1	0	0	１００．０
博士後期課程		6	6	3	５０．０	0	0	0	１００．０
合　　計		２７	１７	１２	７０．６	１０	0	0	１００．０

６　国家試験の結果（２０２３年度卒業生）

職　　種	学　　科	受験者数(人)	合格者数(人)	不合格者数(人)	本学合格率(%)	全国合格率(新卒)(%)
看護師	看護学科	１２７	１２６	1	９９．２	９３．２
保健師	看護学科	３８	３７	1	９７．４	９７．７
助産師	看護学科	２２	２２	0	１００．０	９９．３
理学療法士	理学療法学科	４２	４２	0	１００．０	９５．３
作業療法士	作業療法学科	３８	３７	1	９７．４	９１．６
社会福祉士	社会福祉子ども学科	６３	５６	7	８８．９	７７．８
精神保健福祉士	社会福祉子ども学科	9	9	0	１００．０	８５．２
臨床検査技師	健康開発学科	３７	３６	1	９７．３	８８．０
歯科衛生士	健康開発学科	３１	３０	1	９６．８	９５．１

７　研究の状況

（１）科学研究費補助金の採択状況　（２０２４年４月１日現在）

・採択件数：６５件（うち新規採択件数　１６件）

・交付金額：８６，９５０千円（１件当たり平均 約１，３３８千円）

（２）受託・共同研究、補助事業、研究助成金の状況　（２０２３年度実績）

① 受託・共同研究　　３３件　５，７０３千円

（主な内容）

・質の良い眠りを実現するための「睡眠休養感」を得られる寝具の条件とその開発　５００千円

② 補助事業　　２件　２６，５６０千円

（主な内容）

・自治体職員の事業マネジメント力強化のための教材及びツールの開発－認知症施策に焦点を当てて－１５，５１９千円

③ 研究助成金　　２件　　５００千円

※金額は契約額のうち、当該年度に入金があった金額を計上している。

※受託・共同研究件数は埼玉大学との共同研究４件を含む。

（３）埼玉大学との共同研究の状況　（２０２３年度実績）

・実施件数：４件

・研究課題

＜共同研究１＞地域在住高齢者の着衣嗜好の違いによる,歩数・生体情報・主観的心理への効果

＜共同研究２＞太陽系の生命起源物質の理解に向けた有機物-鉱物-水の相互作用の検証

＜共同研究３＞個別化された補助装置を製造するための 3D プリンティング パイプラインの開発

＜共同研究４＞治療現場へ応用可能な異常筋活動評価システムの開発

（４）研究開発センターにおけるプロジェクト

右記の４つのプロジェクトを実施。

（２０２３年度実績）

プロジェクト	１	「多主体協働による地域課題解決」を推進するための体制・方法に関する研究 ～支援者支援に焦点を当てて～
	２	妊産婦の健康課題解決に向けた子育て世代地域包括ケアシステム構築のための実証研究
	３	越谷市のデータベースを活用した介護予防事業の推進 ―ビックデータ解析を用いた通いの場の効果検証―
	４	多文化共生社会における外国にルーツを持つ子育て世代への包括支援推進のための実践研究～ 健やかな妊娠・子育て期を目指した文化に配慮した「やさしい日本語」研修プログラム開発～

（５）地域包括ケアを推進する取組　（２０２３年度実績）

①国の施策の方向性や基本的な考え方を学ぶ ➔ 研究開発センターシンポジウム　１回

②地域包括ケアに関わる関係者の実践力を高める ➔ 地域包括ケア推進セミナー　１２回開催

③地域資源の開発を通じて実践者への支援体制を強化する ➔ 地域包括ケアを推進するためのネットワーク会議　１２回開催

８　社会貢献の状況

（１）　社会貢献事業の状況（２０２３年度）

ア　一般県民向け公開講座等の状況（対面・オンライン）

・健康情報の探し方・選び方のコツ
・3D プリンタを使った作業療法
・市販薬と健康食品の正しい知識を学ぶ
・精神障害者家族による家族自身のリカバリートーク
・正しい靴とインソールの知識
・お口の健康づくり講座
・子ども劇場
・メディカル・カフェほか

イ　保健医療福祉従事者のキャリアアップのための専門職研修等の状況

①専門職講座（対面・オンライン）

・認定看護師教育課程フォローアップ研修
・現場で使える３D プリンタの活用法
・養護実践事例検討会
・看護師の教育力を高めるためのセミナー
・産科スタッフのための「やさしい日本語」講座
ほか

②社会福祉士実習指導者講習会（オンライン「Zoom」１日、集合１日　計２日間）

③専門職連携を学ぶ講座（対面・オンライン）

・多職種連携のためのチームビルディング研修（全２回）　・ファシリテータ研修（全３回）
・ＩＰＷを推進する F-SOAIP 研修（全３回）　・多職種チームによる実践事例研修（全３回）
・多職種連携チームによる実地実習（全３回）

ウ　企業・自治体と連携した地域貢献事業

・彩の国ビジネスアリーナ（埼玉県他）
・大学見本市 2023～イノベーション・ジャパン～（国立研究開発法人科学技術振興機構他）
・さいしんビジネスフェア（埼玉縣信用金庫）
・開放特許を活用した学生アイデア発表会 in 埼玉（一般社団法人さいしんコラボ産学官）
・学生政策提案フォーラム in さいたま（さいたま市他）
・かすかべビジネスプランコンテスト（春日部市他）
・リアル体験教室（埼玉県）　・シルバーカレッジ（越谷市）　・春日部市民講座（春日部市）

エ　施設開放の実績

年　　度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	
貸出件数	383	368	307	329	284	242	213	261	208	17	33	112	194	（件）
利用延べ人数	17,303	17,591	12,851	12,923	15,996	14,543	12,421	16,444	11,235	2,225	2,454	5,285	15,071	（人）

オ　図書館の県民（県内在住・在勤・在学）の利用

年　　度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	
利用者数	872	893	930	874	833	769	712	708	648	15	69	75	355	（人）
貸出者数	1,317	1,529	1,913	1,911	1,858	1,804	1,417	1,256	1,118	129	276	329	502	（人）
貸出冊数	3,075	3,416	3,992	4,094	4,094	3,867	3,106	2,755	2,745	206	569	517	941	（冊）

（２）　県内市町村・団体等の審議会委員の就任状況（２０２３年度）　　委員就任：２２８件

（３）　講演会・研修会等での講師の状況（２０２３年度）　　講演派遣：３０７件

９　大学の施設等の概要

（１）　施設の規模

敷 地 面 積　：　１０２，２６０㎡
建 築 面 積　：　　３４，０３０㎡
建物延床面積：　　５４，０００㎡
構 造 規 模　：鉄骨鉄筋コンクリート造４階建

（２）　施設の概要

①　本部棟
事務室、防災センター、保健センター等
客席数８０５席の講堂
食堂、売店
②　教室棟
北棟、南棟、共通施設棟、教育研修センター
③　情報センター（図書館）
④　スポーツ施設
体育館、グラウンド、テニスコート

（３）　設備上の特色

①　福祉対策

ア　バリアフリーなアクセスのための段差の解消やエレベーターを設置
イ　点字ブロック、点字案内板、音声標識ガイドなどの障害者対策を整備

② 防災対策
ア　耐震設計に配慮された建物構造体
イ　非常用発電装置（最大７２時間）、防災備蓄庫
ウ　非常用飲料水確保のための耐震性貯水槽（１００m^3）、非常用井戸

③ 省エネ対策
ア　環境調整型空調システム（パッシブソーラー）の採用
イ　８５ｋWの発電能力を有する太陽光発電装置
ウ　太陽熱利用温水器の設置
エ　雨水の再利用（トイレの洗浄水、芝の散水）